

なる不安を擧げして、野黨大敵の敵敵敵を以て、
 盜賊等としては、天の賜地の利を
 得はせ、此處從米の豐熟を擧げし
 まいと云はれて居る。

[illegible]

「何にしろ、此の大英の王女を問題に解決するに、此の諸君は其の
 爲めに探察せよ。諸君に此の失墜者を救ふてくれ。斯くて、遂に其の礎石を掘つた
 勞働者の手スダ。」

避難場所 京城南米倉町五五角田廣司方
電話本局二九號番

[illegible]

一夜に六ヶ所の火事

永樂町高臺の大火

僅か四十分の間に

七戸全焼、一戸半焼

出火原因

ストーブか

子供二名焼死

楽園洞の火事

原因が怪しい

五時半頃、永樂町高臺の二軒の民家に火災が発生。出火原因はストーブか、原因が怪しい。火災は僅か四十分の間に七戸全焼、一戸半焼。子供二名焼死。楽園洞の火事。原因が怪しい。



永樂町高臺の大火の焼跡

四戸焼く

龍山の火事

二千米突の高空で

都々逸のお稽古

伊藤中尉と藤村曹長

赤坂離宮に

庭球コート新設

贈位される人

百名内外らしい

大塚内務局長談

東洋道徳の發揚を期す

東廬

謝近火御見舞

長幸丸

行方不明

怪火現る

矢島刀自重態

平氣な小松鐵相

列車事故が連動して

爆竹の音に

明けのお正月

通断停止

解除されぬ

春立

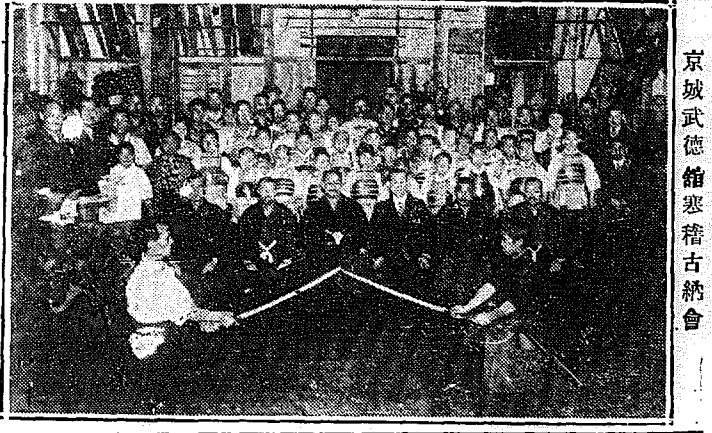
謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞



京城武徳館舊習古納會

武徳館

昇級試合

四日夜行はる

入學試験の節に

京城各中等學校

募集する人員五百六十名

電話開通

本支店配

泥谷良次郎

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

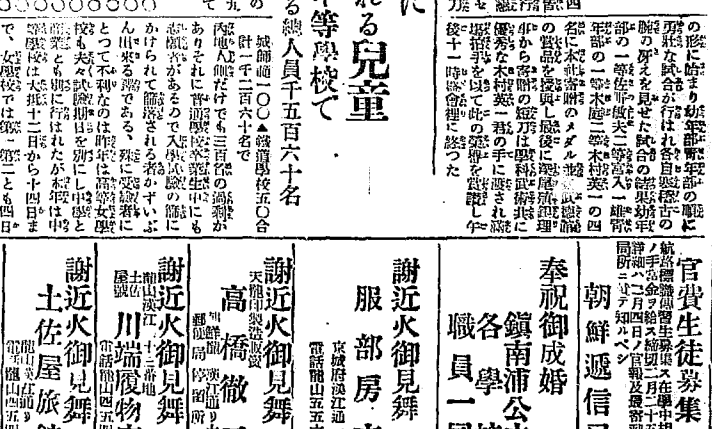
謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞



京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

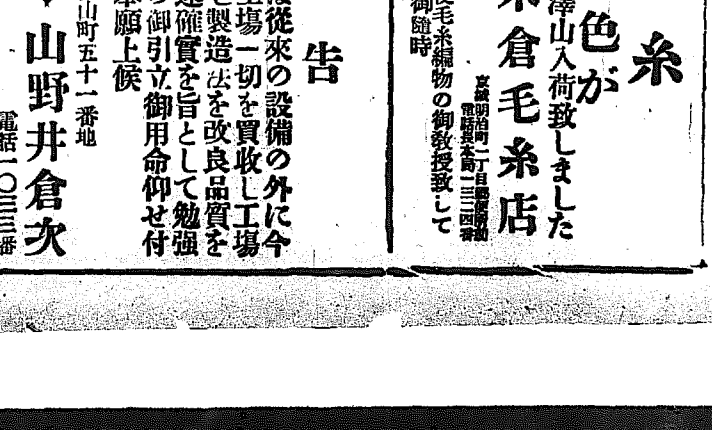
謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞



京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

京城武徳館舊習古納會

春向き色

澤山入荷致しました

米倉毛糸店

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

京城武徳館舊習古納會

春向き色

通俗太閤記

松林伯知講演

三百七十一回

眞實に心をこめて建てつて五月經
 の祭りを隔つて今年も眞實に臣
 の戀め、天をへ今も此處まで
 の御を待つて居るが、失禮ながら其
 蘇麻院の御師娘に續いて三度の
 京都御使節の御方（北門）
 トル三品齒科醫院
 電話掛帳 五〇七番

[illegible]

天下の一品 京都染 盆にや

一、お手紙に「お母様へ」
 二、お母様に「お母様へ」
 三、お母様に「お母様へ」
 四、お母様に「お母様へ」
 五、お母様に「お母様へ」
 六、お母様に「お母様へ」
 七、お母様に「お母様へ」
 八、お母様に「お母様へ」
 九、お母様に「お母様へ」
 十、お母様に「お母様へ」

五
 には今日の豊穡して十萬石を産
 出すやうに置く。十萬石を運
 ぶから取つては遠く運ばね取つ
 てお置か。願はる速かに藤十萬
 石進げるから。何日下さる。藤
 十萬日と云つて昨日は限れない
 には流石に秀吉様まで。秀吉
 や若君。藤に聞くであつたな
 の時のうも油揚げの味と香味
 と云はれて甚だは勿論に
 家來の面も怠ない。秀吉公
 を云ふかと受れて聞りまじと

關釜連路船

釜山	發	釜山
六日朝	午前十一時	六日朝
七日朝	午後九時	七日朝
八日朝	午後九時	八日朝

は二男、無事、賊にしかどる。大將は望まれぬ。乾と東と西が三・碧▲位許り臨て足元の危を諷するの目など。乾と東が四線▲内にて種々争ひあつた。是も腹内▲に謀に乾と手を合はせぬ。五賢▲隠かな日計のこととはくといふ上。乾と東と出が六白▲目の人の暗懐を事得し。七赤▲焦焼つて事を大損した。

方丈殿れり

二月七日
（癸卯正月三日）
八白 子龍に候。諸君、御成ひ
有長先賢ノ跡ヲ察スルニ
九紫 持て候し難題も謬な
生易い。自他財貨乾と申が
▼八白 念に入れ進まな
▼九紫 念を入れ進まな
と申すの程する所と南と北が

▲四歩歩△前趾△前趾△同躰▲
▲四歩△五六躰△七躰▲六六角
六二躰▲二躰▲八五躰△七三躰
▲七五歩△下▲六二躰四五躰
△七△同歩△四四歩以下△躰
△七△七五歩面口△△躰
九五歩△指△し
△七五歩は廻手△な北此
△同歩△九△同躰四日にて
充分△

▲△△四五歩面口△△四四
同歩△九△同躰九五躰△同
歩同躰九△同躰八五躰△同
歩同躰九△同躰八五躰△同

步	飛	桂	金
步	步	步	銀
步	步	步	角
步	步	步	王
步	步	步	主
步	步	步	香

今子 扣半白韻 解詞△


戰友、高橋、原野、ては其が父の如く、
 〔高女部〕第一、第二、第三、第十、第二十、
 四十年若干名を募集する開闢受付は、
 四月五日まで、一學年は出身學校の
 畢業並に品行説明の考査により入
 學を許す。

將棋新手法 ③

於釜山草岬岬茶山棋友俱樂部
 角落 ①七段 瀧田米光治 (東京)
 ②三段 龜山謙太郎 (釜山)
 ③四段 阿比留雄吉の局面
 ④持駒 龜山氏 歩

かも知れぬ。事、どうもハヤ、誠に恐
れ入りました。拙僧は那の願ひを
れを背けて候も、若者は遠り参きま
のなりと心得、以後は佛堂を再び
修葺をいたし、唯今は安楽寺の住職
となり居ります。然し、狂狷公に
は能くお慰めもなく……」

からハツと體を拍つて、專（せん）これは久々にて疔癰仕ります。秀（ひで）イヤ長く昔に掛らなかつたが、感し何時も腫脹（しゅちやう）爲瘻管である。擲（てき）春も病ひにして當時は腐爛（ふらん）膿絡（のうらく）に於て三十六萬石を蝕し、吃痛（じやくつう）痺攣（しべん）として毛利一黨を討たんがやめ罷り越した。家康（けいかう）も一歩進めよ那の韓國方の云はれた鐘になる。



ひ


愛 割

全國到る奥の化粧品店・藥店・雜貨店・
 嘉布に販賣店なくは直接本舖へ御注文の程を御用にてまじし

袋づゝい入れ置くくと、衣類に施
 に移着して、作香を放ち、蟲除
 用の著しい効果を有す。

尚ほに輸入財布に入れて置く
 と、少しも腐ばらず、皺部たる
 床し香氣を放つて、皺部たる
 の割程の優れた快香があらはれ、

貴族及其他貴重品の保存には、
 完全に無類の敵を打ちぬくものである。



(國産品)

東京市日永橋區橋西四丁目

1942

良

い

句

香

香露の香料は檀園と温氣とを練へ
 香露の在所には決して檀園が生へぬ



ミツワ酒造は古來有名せる
 酒の製造、地代所に精製
 のに於て、現代風に改良
 したもので、清く、純
 正、味當に仕立て、其味
 づきよく入れ置き、又は軟
 弱な胃の小腸に、又は飲

定価一銀金 卅錢
 十二錢入一銀金壹圓貳拾錢

げんだいで
現代げんだい的てきのの匂におひひ袋ふくろ
筆えんぴつ・鉛筆えんぴつ・用もち書か・畫え・骨董こっとう・其他貴重品その他貴重品・蟲除用むしよけ匂におひひ袋ふくろ
みつわ・こまひやくろ
大抵はつけた時ばかりで、
何時かはいつか、
仕舞を保ち、暇を待つ、
一

東京市日本橋區錦町
○ミツワ石鹼本鋪
○丸見屋商店
支店 豊前市 草市 下町區二丁目
總店 崎金口 隈 東京七〇號

天ぶらの揚油に就て
天ぶらを生じて醬油を搾するは、其油が熱に吸収せられ乾油である、ミツウ、明順油で良く物なすは、美味に化して而も其し其油を搾さぬから、暖氣油で又は搾するもの最良に更になし、これは従来の油と其製法を全く異にする、油は暖氣油の第一、油は暖氣油で、油であるからである。

寶舖 和洋酒食料品店・藥舖・雜貨店
最寄に飯飯店・江崎橋・山崎・（馬場）

天サ調食

ぶら味料

らダ

用用油

食料に於て、殊に天サ油の抽出して、最も好適なることは、其純化なる他に在る風味を損する所である。元來食料として脂肪の攝取は必要であるが、ミツロウ・明礬等の如く、消化困難にして、消化吸収容易にして、而も滋養價甚大なる純粋性脂肪の採取は、健康の完全を助けるに最も重要なことである。



(國産純品現)

品質優良 香味卓絶 消化吸収容易 理想的食料油
小平理學博士推奨 滋養食料用
みづから定一價
ミヅワ白胡麻油 定一價
純粋 香味優良 消化吸収容易 理想的食料油
香製製ミヅワ白胡麻油は普通の新胡麻油とは、全然其製法を異にせるもので、精製するに、胡麻油を完全なる油に精製したものである、香味絶る佳良く、貯蔵するに變敗の虞なく、消化に吸収し易なるを以て、サラッとした

○ミツワ石鹼大形は三割兩入の二種あり何れも同じ値段に提供仕候
 ミツワ家庭薬
 ミツワ椿油
 肝油ドロップス
 ミツワ人參葡萄酒
 ミツワ別荘葡萄酒
 ミツワポットワイン
 御園化粧品

發賣元

東京市日本橋區橋町四丁目
 策劑滋養品・石鹼・香粧品・小間物問屋
丸見屋商店
 振替所 東京市下谷區二長町
 營業所 東京市下谷區二長町
 貯金口 座東七一〇番

一、溫雅の芳香を有す。
二、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝ如き憂なし。
即ち一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適ひ經濟に合する、理想的実用品なり。

は、化学上の純石鹼たるのみならず、尙左の性状を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺激を感じすべき虞あるものを用ひず。



化学上の純石鹼たるの故のみを以て其適合を認すべからず。

○ミツノ石鹼

Mitsuno Soap

ミツノ石鹼

寫真品現

毫末の反應を呈する事なき、
 化学上の純石鹼
 なりとす。
 皮脂の分泌量多くして面も粗糙なる本邦人の
 皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髪を洗
 滌に用ふべき化粧用石鹼は當に

大	小
金銀五拾五錢	金銀五拾五錢
金銀五拾五錢	金銀五拾五錢
金銀五拾五錢	金銀五拾五錢

内地外は郵資料を要す

**純正の石鹼は亞爾簡保兒に透明に溶解し、遊離脂
肪なきが故に混濁する事なく混合物なきが故に**

些の沈澱をも残さず、更に「フェノールフタレ

ン」を以て子細に遊離の亞爾簡兒を見分けるも

大瓶	中瓶	小瓶	極小瓶
金五拾貳圓	金七拾貳圓	金四拾伍圓	金三拾圓
銀五拾貳圓	銀七拾貳圓	銀四拾伍圓	銀三拾圓

長浦丸十月八日入
三菱商社船舶部
仁川代理店
浦崎商店酒店
仁川本町四丁目
長話五〇長三〇五長一〇八番

[illegible]

元山出帆 北九一 月廿五日午後四時出帆 釜山門 月廿三日午後三時出帆 新高九一 月廿三日午後三時出帆 大連出帆	上海福州及蘇州出帆 (但上海印信係屬香港) 湖北九一 月廿三日午前四時出帆 龍運九一 月廿四日午後四時出帆	內地各港出帆 主要航路 歐洲行 每月十三回 南來行 每月十回 歐洲行 每月一回 南來行 每月十回 歐洲行 每月一回 南來行 每月十回
---	--	---

大阪商船出帆
仁川出帆
大板行（釜山・小田原）
○第百五番船
○大信丸 一月三 日午後三時出
○宮島丸 一月四 日午後三時出
○平和丸 一月四 日午後三時出
○平和丸 一月九 日午後三時出
○平和丸 一月九 日午後三時出
○平和丸 一月九 日午後三時出
○平和丸 一月九 日午後三時出
○平和丸 一月九 日午後三時出
○平和丸 一月九 日午後三時出

[illegible][illegible][illegible]

朝鮮郵船定期



婚 成 御 祝 奉



◎見本會則中進呈

會學中民日本大

滿天下之青年告復興第一年的劈頭

於此先づ本會に入れ。最新最良の本會發行中學講義録は諸君をして完全に中學卒業の學力を得せしめ、新しき日本の社會に處して活躍成功するの基礎を得せしむ可し。

光榮る本書の内容

御成婚當日東帶を召されたる攝政宮殿下御成婚當日十二單を召されたる攝政宮妃殿下攝政宮殿下御幼時より御寫眞數十葉攝政宮妃殿下御幼時より御寫眞數十葉攝政宮殿下御幼時より御寫眞數十葉攝政宮妃殿下御幼時より御寫眞數十葉

附錄 皇室及皇族之御略系譜

皇室及皇族之御略系譜

觀世宗家謠曲正本

奉仕版

佛傳集成

釋迦牟尼傳 佛典の解説

科學面報

北極の極樂郷

外國新聞雜誌研究

氏之信非今

入學試驗問題及答案詳解

大正二年度

安東縣の火事
大混雑を致す
郵便物焼失
慶東線の橋梁
焼失

水口耕治氏談

[illegible]

實力を養へば宜い

[illegible]

直線に富んだ瘦

「馬野警察部長」



目尻の下つて居るのは忍耐力に富

米國心理學者の發表

[illegible]

日本經濟學

ある。然し醫者とても出血を注射か手當で早速醒さす。第二回の出血で死ぬことは監獄である。第三回の出血を

干瓢の調理法

大日本飲食品研究会
野田銀雨

美味特長を大に強調される様

つたが然しその調理法を知りめ折角の味を殺して食ふて人が多い。

◇先づ「味噌」を煮るには濃縮しをかけてむかむか煮汁ひの時煮けりてむかしてから煮ると濃く煮へる。

◇それから「味噌」の食料として「味噌」したものであるが、

味と高尚な風味とを有して茶を推へる時など唯一の材料と

現に大阪の或る一流の料理で料理には此の干瓢の煮出汁を居るが、鍋に秘密にして干瓢は長さ七尺に切つて干

分である。値段も他の野菜類
較してそう高いものではない。

○近來干國を西洋料理や玄那
にも應用する向きがあるが此
頗る妙味があるとのことであ

大要(だいよう)を左(ひだり)に掲載(けいがい)して見(み)よう。

▲左眼が、右眼よりも大なるは、
性情は狡猾苛酷で不平家で
右眼が左眼よりも大きな女
力に富んで居る

▲生氣のない小さな眼を有する女は顔が暗くて夫を大に苦しめる。

すち

赤丸
 平壤醫院
 上城酒造場
 仁川萬石町
 高杉醬油釀造場
 男女繪草紙
 男女秘密
 男女人生
 男女御存
 男女御方
 男女御解
 男女御全
 男女御精
 男女御營

感冒と云ふ言葉も

無くする薬

一 例かうぢやありませんか、そして又大いに笑はうぢやありませんか。所が多
になると、その例きや、その笑ひを邪魔するものがある、感冒だ。

二 我々はだから感冒に罹つては不可ない。罹つたものは早く治さなくちや不可
ない。その豫防に、その治療に、我社の製出になれるホシ感冒錠を推薦したい
ホシ感冒錠は悉ゆる感冒薬中第一位を占むる薬であります。

三 例年幾千、幾萬と云ふ使用者を有する大會社
から必ず幾つた注文があります。感冒に罹
らぬ様一般を豫防し大に能率増進を計つて
ゐるのであります。この一事を以つてして
もホシ感冒錠が如何に社會的に認められて
ゐるかを證して餘りあります。

四 ホシ感冒錠には最も純粹
に製造されたホニニを始
め多くの有効成分を含有し
てゐるのであります。だか
らホシ感冒錠を服んで感冒
が治りなかつたと云ふ人は未だ聞きませ
ぬ。聞くのは「あの薬のお陰で今年も感
冒に罹らぬ」と云ふこと、「あの薬でひどい感冒が直ぐ治つて了つた」と云ふ
こと許りであります。皆さんは大變喜んで下さいませ。

五 どうにか其の喜んで下さる人が、更に更に多からんことを望みます。それには
皆さんが必ず冬にはホシ感冒錠を服んで下さることあります。ホシ感冒錠さ
へお服みになれば世の中から、「感冒を引いた」と云ふ言葉が無くなつて了ふの
であります。

ホシ感冒錠

定 価 三 十 五 二
円 四 角 四 分

星製薬株式会社
東京 六 時

資本金五千萬圓

毛ら
染が

ナイス

大坂東部
丹平商會

ナイスの特徴

- ◆ 毛を二十分で染
- ◆ 髪に染みつかず
- ◆ 洗い流すと色は消え



明治大學では本邦最初の

榮光の保護に當る一人

世に阻るゝ先人の
保護に當る一人

蘇聯華僑の子弟
社會事業團體と功勞者

蘇聯華僑の子弟、社會事業團體と功勞者、保護に當る一人。...

京中卒業生

上級學校入學
者多し

京中卒業生、上級學校入學者多し。...

五人殺し捕はる

四日午後大連で

五人殺し捕はる。四日午後大連で。...

京鐵局の卒業生採用

先づ四十名

京鐵局の卒業生採用。先づ四十名。...

演藝案内

大正館
森田女王
花
夜
黄金

演藝案内。大正館、森田女王、花、夜、黄金。...

生殖器の回春

大正館
森田女王
花
夜
黄金

生殖器の回春。大正館、森田女王、花、夜、黄金。...

今年卒業生世二名

大部分鮮内で就職
未だ全部決定せぬ

今年卒業生世二名。大部分鮮内で就職。未だ全部決定せぬ。...

京中工業學校

昇格後の状況

京中工業學校。昇格後の状況。...

高臺の火事に備へる爲

各所に防火用貯水池
高麗をボツて難なく消す

高臺の火事に備へる爲。各所に防火用貯水池。高麗をボツて難なく消す。...

戀は恐ろし

情夫と夫を惨殺
通じて夫を惨殺

戀は恐ろし。情夫と夫を惨殺。通じて夫を惨殺。...

破綻の遠因

山銀本店を口説く

破綻の遠因。山銀本店を口説く。...

王借三

軍將和好三

王借三。軍將和好三。...

御答禮使

東久瀨宮御差遣

御答禮使。東久瀨宮御差遣。...

判檢事卒倒

瓦斯中毒のため

判檢事卒倒。瓦斯中毒のため。...

自衛團事件取調中

判檢事卒倒

自衛團事件取調中。判檢事卒倒。...

太兵衛翁が童で

山銀本店を口説く

太兵衛翁が童で。山銀本店を口説く。...

まわる輪廻

地獄の舞臺

まわる輪廻。地獄の舞臺。...

中央館

演藝案内

中央館。演藝案内。...

朝鮮信託

信託業務
朝鮮信託

朝鮮信託。信託業務。...

せきづば

演藝案内

せきづば。演藝案内。...

